

## 令和6年 出初め式 放水訓練要領

| No. | 区分       | 報告・指令・号令   | 実施細目   | 会場アナウンス等  |
|-----|----------|--|--|---|
| 1   | 参集       |  |  |   |
| 2   | 待機       | 技術部長から各出発係へ待機完了の確認   | 消防本部、消防団の指令車、ポンプ車②、第3・1方面隊の積載車、消防本部梯子車、タンク車タンク車は「旧第四銀行」前にて待機。<br>ポンプ車①は、「サカキヤ」駐車場横にて待機。<br>第2・4方面隊の積載車は「竹の屋そばや」前にて待機。<br>(放水訓練略図①参照)   |   |
| 3   | 放水訓練開始報告 | 『只今から放水訓練を開始します。』  | 消防長、団長は点検者に開始報告をする。  | 🗨 『只今から放水訓練を開始します。』   |
| 4   | 出場-①     | 『只今から放水訓練を開始する、直ちに現地指揮本部を設置する』<br><br>『訓練、訓練、小出本町にて火災発生消防本部・消防団指令車は出動』 | 団長から技術部長へ指示。<br><br>団長からの指示を受け、技術部長は簡易デジタル無線にて出発係に指示。出発係の合図により、消防本部・消防団指令車は出動。   | 🗨 『只今から放水訓練を開始する。』<br>直ちに現地指揮本部を設置する。』<br><br>🗨 『訓練、訓練小出本町にて火災発生、消防本部、消防団指令車は出動。』 |
| 5   | 指揮本部立上げ  | 技術部長は停止位置を指示   | 指揮本部の立上げ。  |   |
| 6   | 出場-②     | 『小出本町にて火災を確認、各放水隊は出動』<br><br>『各放水隊は出動』                                 | 技術部長は簡易デジタル無線にて各出発係へ指示する。<br><br>それぞれの出発係の合図により<br>(放水訓練略図①、②参照)<br>①ポンプ車①は清水川辺神社方面より進入、「サカキヤ」脇にて水利部署し、<br><b>ホース1本、水幕ホース1本展張。</b><br>②ポンプ車②は旧第四銀行前より進入、中央交差点を右折し浦町側「伊久商店」脇に水利部署し、<br><b>ホース1本、水幕ホース1本展張。</b><br>③第3・1方面隊積載車は旧第四銀行前より中央交差点を直進し、<br>第3方面隊(元ポンプ)は「真砂屋米店」真向いに水利部署し、 <b>ホース2本展張し</b> 中継ポンプに接続。<br>第1方面隊(中継ポンプ)は「大阪屋」前に部署し、 <b>ホース2本展張し</b> 中央交差点に向け放水準備。<br>④第2・4方面隊積載車は「竹の屋そばや」前から前進し、<br>第4方面隊(元ポンプ)は「真砂屋米店」前に水利部署し、 <b>ホース2本展張し</b> 中継ポンプに接続。<br>第2方面隊(中継ポンプ)は「大田屋商店」前に部署し、 <b>ホース2本展張し</b> 中央交差点に向け放水準備。<br>⑤梯子車隊は「第四北越銀行」前に部署し、タンク車より中継放水準備。<br>①、②、③、④、⑤、の順番で出発。上記場所に部署し、到着次第に各出動隊は準備を行う。<br><br><b><u>中継ポンプ以外はエンジン始動。放水準備完了状態に！</u></b> | 🗨 『小出本町にて火災を確認、放水隊は出動。』<br><br>🗨 出動隊の紹介アナウンス<br><br>訓練内容の解説                       |
| 7   | 放水準備完了   | 『〇〇方面隊、放水準備完了。』  | 簡易デジタル無線にて各隊指揮者は現地指揮本部に無線連絡。   |   |
| 8   | 水幕放水開始   | 『放水はじめ。』<br><br>(ラッパ吹鳴)<br><br>『ポンプ車各水幕は放水はじめ』                         | (「放水はじめ」の会場アナウンスにより、ラッパ隊長の指揮のもとラッパ吹鳴)<br><br>現地指揮本部より各水幕隊の水利担当へ放水開始を簡易デジタル無線にて連絡。  | 🗨 「放水はじめ」   |

| No. | 区分                    | 報告・指令・号令   | 実施細目   | 会場アナウンス等   |
|-----|-----------------------|--|--|--|
| 9   | 梯子車隊放水開始<br>中継放水隊放水開始 |  | 水幕の立ち上がりを確認したら送水開始する。<br>水幕の立ち上がりを確認したら元ポンプは送水開始する。中継ポンプは送水を受けエンジン始動。<br><b>※エンジンの回転の上げ過ぎに注意！</b><br>全体の放水を確認後、概ね3分間の放水を継続 |  |
| 10  | 放水中止                  | 『放水やめ』<br><br>(ラッパ吹鳴)<br><br>『消防団各隊は放水やめ』          | (「放水やめ」の会場アナウンスにより、ラッパ隊長の指揮のもと、ラッパの吹鳴を行う。)<br>簡易デジタル無線にて各隊水利担当へ放水中止を指示。<br>消防本部指揮本部は、無線にて梯子車へ放水中止を指示。                      | 🔊 「放水やめ」   |
| 11  | 撤収                    |  | 各隊は放水中止の合図を受け、指揮者の指示により撤収を開始する。<br>(出初め式全体のスケジュールを考慮し、放水訓練に参加しなかった団員の補助も認める)<br>撤収完了したら、操作員は車両脇に整列待機。                      |  |
| 12  | 人員報告                  | 『〇〇方面隊、人員機械器具異常なし。』<br>又は<br>『〇分団ポンプ車、人員機械器具異常なし。』 | 撤収完了後、操作員の整列待機を確認し、各隊指揮者は現地指揮本部に駆け足で参集し技術部長に人員報告を行う。(順不動)<br><br>人員報告が終了したら各指揮者は隊列に戻り待機。                                   | 🔊 『〇〇方面隊、人員機械器具異常なし。』<br>🔊 『〇分団ポンプ車、人員機械器具異常なし。』 |
| 13  | 人員報告                  | 『消防団放水訓練終了しました。人員機械器具異常なし。』                        | 技術部長は団長へ人員報告をする。   |  |
| 14  | 終了申告                  | 『放水訓練終了しました。』                                      | 団長は、点検者に終了申告を行う。   |  |
| 15  | 退場                    | 『技術部佐藤から各局、退場。』                                    | 技術部長は、団長の終了申告終了後、各隊に指示をする。<br><br>停車順に前進で退場し、パレード待機場所に向かう。(放水訓練略図③参照)  |  |

参加人員 積載車は4名、ポンプ車は5名。

服装 全員が防火服を着用する。不足分については、分団及び方面隊内で調達し、全員が必ず防火服の着用する事。

装備 小型ポンプにおいては、中継放水を行うので、二又分岐を各隊用意する事。